



中井 義廣医師
きたじま田岡病院
血管外科
(北島町鯛浜)

手術しなくても治せるか

質問 左膝の裏側に、青い血管が浮き出て見えるようになりました。病院で診てもらったところ、軽い下肢静脈瘤（りゅう）と言われました。今は日常生活に支障はないものの、

気になります。手術で治すことができると聞きましたが、どのような手術なのでしょう。また、手術は早めに受けた方がいいのか、他にも改善方法はありますか教えてください。

答え 足の静脈は血液を心臓に戻す役割があります。下肢静脈瘤は、静脈の逆流を防ぐ弁が壊れ、血液の循環が滞ることによって起ります。浮き出た静脈の太さや症状により4種類に分類されます。

クモの巣状静脈瘤と網目状静脈瘤は、皮膚から浅いところで起り、赤や青の血管が透けてクモの巣や網目のように見えるのが特徴です。網目状の方がクモの巣状よりやや太く、血管の太さが1〜3mm程度になります。

皮下脂肪の中にある伏在静脈が膨れる伏在静脈瘤は、弁が壊れた箇所により2種類に分かれます。足の付け根にある弁が壊れ、太ももの内側からふくらはぎの内側にこぶができるのが大伏在静脈瘤、膝の裏側の弁が壊れてふくらはぎにこぶができるのが小伏在静脈瘤です。

側枝静脈瘤は、伏在静脈から枝分かれしたやや細い血管が浮き出た状態になります。ポコポコとしたこぶ状になるため、

エコー検査を受け判断

一見して分かります。伏在静脈瘤に伴って発生する場合もあります。

病院で軽い静脈瘤と言われた質問者は、クモの巣状静脈瘤か網目状静脈瘤の可能性がります。小伏在静脈瘤に伴う側枝静脈瘤も考えられます。エコー検査できちんと調べる必要がありますが、日常生活に支障がなければ、このまま経過をみてよさそうです。

治療に関しては、クモの巣状静脈瘤と網目状静脈瘤は、放っておいても問題はありません。美容面で気になる人には、硬化療法が有効です。硬化剤を注入して血管の内側をくっつけるようにつぶし、血液を流れにくくする治療法で、透けていた血管はみるみる消えていきます。静脈に血液が流れなくなっても支障はありません。

足が「だるくて重い」

「つる」「むくむ」など中等度以上の伏在静脈瘤の症状があれば、手術も考えましょう。特に、かゆみや色素沈着といった皮膚症状、皮膚潰瘍があるときは急ぎます。近年は、静脈を内側からレーザーなどで焼きつぶす治療法が普及しています。軽い静脈瘤であれば、弾性ストッキングによる圧迫療法もあります。

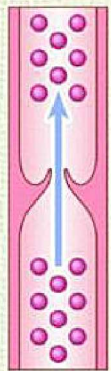
エコー検査を受ければ、治療が必要か、どのような治療が有効かを診断できます。まずはエコー検査を受け、病状を踏まえた適切な対応を選んでください。

(奇数週に掲載)

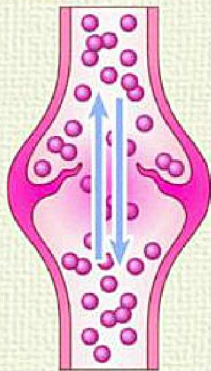
質問募集 読者の健康に関する

悩みに、県内の専門医がお答えします。病気、体調不良などの症状を詳しく書き、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、〒770-8572 徳島新聞社生活文化部「健康相談」係へ。Eメールは kuras@lonics.or.jp へ。紙上に住所、氏名、電話番号は掲載しません。

下肢静脈瘤



正常な静脈弁



静脈弁が壊れ
血流が滞る